

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、15名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】

安全・安心な水の安定供給に向けた、狭山市水道ビジョン! 内藤 光雄 (新政みらい)



録画配信の
2次元コード

◆第2次狭山市水道ビジョンの狙い

第2次狭山市水道ビジョンを策定した背景は、

上下水道部長 平成24年度に策定した狭山市水道ビジョンが5年を経過する中で、中長期的な視点に立った老朽管や施設の更新と、東日本大震災などを踏まえた災害対策などの検討が必要となり、平成30年3月に第2次狭山市水道ビジョンを策定した。

◆災害対策の状況と水道料金の改定について

①災害対策として管路の耐震適格及び水道施設の耐震化状況の評価は、

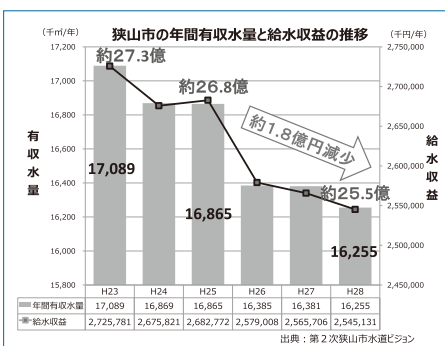
②狭山市の水道料金が県内平均より安価である中、近い将来には収支不足が予測されているが、

その他のテーマ▶農業の活性化に向け、担い手となる後継者の確保及び耕作放棄地の解消について

今後の料金改定に対する見解は、

上下水道部長 ①基幹管路の耐震適合率は、類似団体よりも、高い水準を維持しているものの50%以下であり対応が遅れている。また、浄水施設及び配水池も、類似団体よりも低く、耐震化率は遅れているものと評価している。

②純損益などの経営成績や資金残高、収益性や健全性を表す各種指標、施設設備の更新対応、県水単価の改定など外的要因の動向や社会経済状況を踏まえ、総合的に勘案し、検討する。



年間有収水量と給水収益の推移

兵たん機能を持つ入間基地、市民が危険にさらされる危険が 猪股 嘉直 (日本共産党)



録画配信の
2次元コード

◆航空自衛隊入間病院(仮称)などの施設拡充に伴い市民が被る危険性は

入間病院の役割は、海外を含めた広範囲での活動が想定され、電波情報収集機の配備と併せて考えると、入間基地のある狭山市が危険な地域になるのではないかと危惧するが、市長の受け止め方は、

市長 本市が基地と共存していくうえでは、基地に起因する様々な障害の解消に努めていくことは不可欠である。今後も引き続き近隣自治体と連携し、基地周辺的生活環境の向上に取り組んでいく。



民家真上を飛ぶ入間基地の輸送機

その他のテーマ▶自衛隊機、米軍機の部品などの落下事案の状況と再発防止策 ▶C-2輸送機の配備計画

◆防音工事終了世帯にアンケートを

NHK受信料の補助カットはいかがなものか。工事終了後家庭の騒音実態調査を行なうべきと考えるがいかがか。

総合政策部長 本助成制度は国の施策であることから、市が直接、市民の意見聴取を行うことは考えていない。

◆自動車工場跡地活用検討委員会の設置

跡地活用検討に市民代表も入れて設置をする考えは、

環境経済部長 跡地活用検討委員会の設置は現時点では考えていないが、自動車工場が跡地の活用を検討するにあたっては、本市との協議の場を継続して設け、情報の提供や地元意向の聴取等に十分に配慮していただきたい旨の要望をしている。

東中学校跡地に関連する事業は非常に多くの不信感を抱く 金子 広和 (はつらつ創造)



録画配信の
2次元コード

◆『東中学校跡地の利活用に向けた基本的な考え方』の進め方(日程)と整合せず

狭山市駅加佐志線は、令和5年度の供用開始が目途であるが、供用開始前でも工場・企業の誘致は可能か。

環境経済部長 誘致は狭山市駅加佐志線の供用が開始されていることが前提となると考えている。

◆校舎等解体工事は令和2年1月から、昨年の複数選挙は投票所として活用できたのでは

地元の東急入間川自治会は、選挙管理委員会に対し東中から新狭山小へ変更となった投票所の見直しを口頭で提言されたと聞いているが、今回もこれまでと変わりのない答弁である。

改めて陳情書の提出も有り得ると考えられる

が、住民などの要望をどう受け止めるのか。

選挙管理委員長 東中跡地に投票所として活用できる施設が整備された場合は、投票区域全体の意見や要望も踏まえて、再度、投票所の変更も検討すべきものと考えている。

◆最低制限価格と同額での入札

校舎等解体工事(第2工区)の入札は、最低制限価格である3億1,951万6,000円と1,000円単位までまったく同額での落札だが、市の見解は。
総務部長 事業者は民間の開発した積算ソフトを活用して積算しており、その精度が上がっていることから、近年では最低制限価格と同額の入札も見受けられる。



解体前の東中学校正門入り口

高齢者の交通安全と公共交通の充実

土方 隆司 (新政みらい)



録画配信の
2次元コード

◆高齢ドライバーへの安全対策

①本市における事故のうち、高齢者が関係する交通事故の割合は、

②少子化に伴う高齢化は避けられず、一層の高齢者への安全対策が必要になると考えるが、高齢者への安全対策はどのように講じているか。

③高齢化が進む中、利便性の向上は不可欠であり、免許の返納を促進するのであれば、車がなくても困らない環境の整備と併せて考えていく必要があると考えるが、市長の所信は、

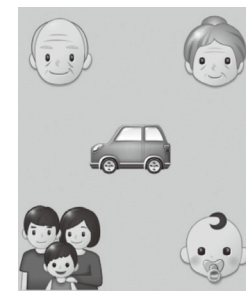
市民部長 ①平成29年は16.3%、30年は15.9%、令和元年は19.2%であり、高齢者が関係する事故の割合は増加傾向にある。

②高齢者や高齢運転者に対する交通安全教育な

その他のテーマ▶新型コロナウイルスによる財政への影響

どの実施に加え、70歳以上で運転免許証を自主返納した方に交通系ICカードへの入金額に対して1万2,000円を限度に助成している。また65歳以上の方が使用している自動車に「後付け安全運転支援装置」の設置に対する助成事業も実施し、2万5,000円を限度に助成している。

③市内の一部の地域で、既存の公共交通では不便を感じる地域があることも認識しており、デマンド交通など地域の交通事情に即した公共交通サービスの導入を検討していく。



住み良い交通社会へ

ここに掲載していない一般質問の質問の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧ください。FAXが郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313